

§1 装着

GrassyLeDioRX122の拡張ポートへLeDioBTを装着してください。



注 装着角度は本体に対して90°ではありません。

§2 G LeDio アプリ

2-1 インストール

Andoroid版 : Playストア

iOS版 : APPストア 2017/2/8 β版公開



「volxjapan」で検索 操作アプリ G LeDio をダウンロードしてください。

※アプリ起動前に必ずLeDioBT装着済み本体の電源をONにしてください。  
(改善予定)

## 2-2 初期画面



切断状態



接続状態 : 同時接続数 5台 (最大10台 スマホ性能により差があります)  
(推奨 : 同一グループに3台まで)



調光モード



タイマーモード

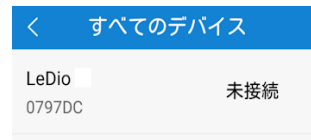
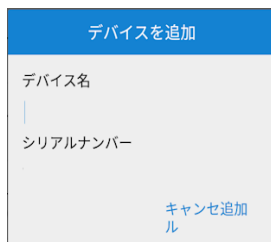


デバイス割当

Group Name1 グループ名 : 長押しで名称編集

0-0 デバイス 0 登録数 - 0 接続数  
※アプリ立ち上げ時にデバイスをスキャンします。

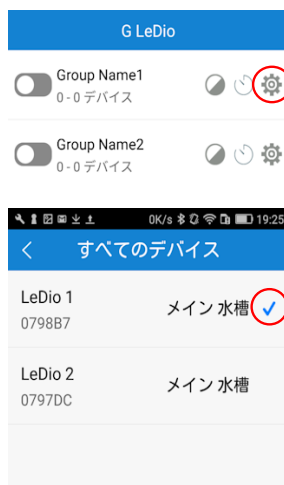
## 2-2 デバイスの登録



- ・シリアルナンバー-英数文字6桁を確認してください。β版:ユニットに記載
- ・**GrassyLeDio本体にLeDioBTを装着し電源を入れてください。**
- ・アプリを起動してください。
- ・**すべてのデバイス → デバイスの追加 をタップ**し登録画面を開きます。
- ・デバイス名(任意の名称)・シリアルナンバーを入力して追加してください。  
※登録時に本体とスマホが通信可能状態である必要があります。(要改善)  
※登録されない場合アプリをリセットして立ち上げなおしてください。  
※電波が届かないところでは登録されたデバイスが表示されません。(要改善)

- ・"追加"をタップし登録してください。  
登録されると名称/シリアルナンバーに"未接続"と表示されます。
- ・" < "をタップして初期画面に戻ってください。

## 2-3 デバイスの割当



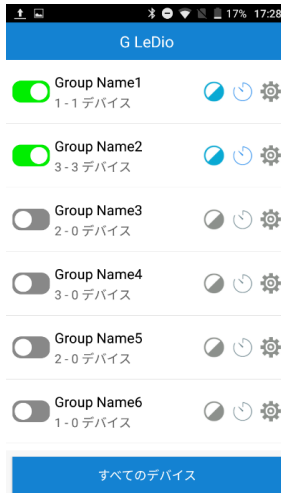
任意のグループのデバイス割当アイコンをタップ

- ・Group 1 ~8 のいずれかのグループに割り当てます。  
各グループには 3 台まで割当ることができます。

※グループ名を変更後にデバイスを割り当てると変更が反映されます。

- ・名称をタップして割り当ててください。
- ・初期画面のデバイス数が変わります。  
1台割当 "1-0 デバイス"  
2台割当 "2-0 デバイス"

## 2-4 接続と切断

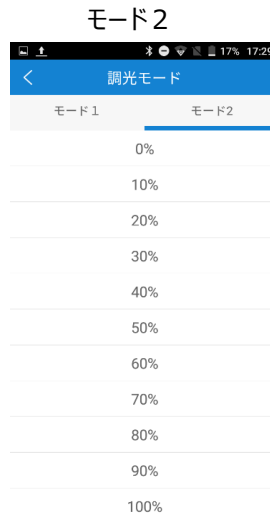


- 接続/切断ボタンが緑になると接続されます。デバイスの登録数と接続数が等しくなることを確認してください。接続数が少ない場合、接続に失敗したデバイスがあります。その場合、一度切断して接続をやり直してください。※登録数が多いと接続に失敗する確率が増します。

- 接続されると各モードボタンが青色になります。

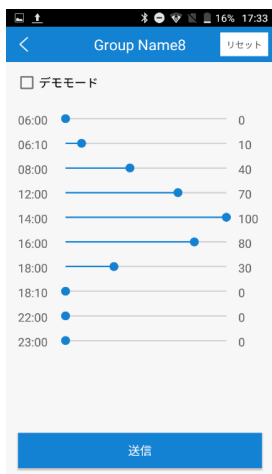
※同時に接続できる数に上限があります。  
登録数と接続数が同数とならない場合、登録数を少なくしてください。

## 2-5 調光モード



- 2つのモードでリアルタイムに輝度を変更できます。
- ※ タイマーモード優先となります。実行中は調光は機能しません。（ON/OFF除く）
- ON/OFFボタンは、常にONからスタートします。本体のON/OFF動作と同期するためには、複数回押す必要が生じます。複数個を同期させるための仕様です。
- ※ タイマー動作中にON/OFFを操作した場合、タイマーが停止します。再度タイマー送信を行ってください。

## 2-6 タイマーモード



- **時刻をタップすると時刻変更画面が表示されます。iOSは長押し**
- 10ポイントの時刻で輝度10%の単位で設定できます。
- 時刻は時間順に設定してください。
- 設定された前後の時刻で輝度が徐々に変化します。点灯開始/終了時刻に近い時刻(5~10分前後)に0%を置いてください。(推奨) 低出力10%~0%に至る時間が長い設定の場合、チラつきを感じる場合があります。

- **送信をタップするとデータを登録/送信します。**
- ※送信せずに画面を移動するとデータは登録されません。

- リセットボタンでタイマーモード/タイマー設定がリセットされます。(要改善)
- ※タイマー設定をそのまま残したい場合は、デバイスを他グループへ移動後他グループでリセットしてください。

※タイマーモードでは5%以下の輝度計算値は0%として扱われます。  
• デモモード 24時間を約3分で早送りします。